

# 皆野・長瀨ロータリークラブ

## 週報

- ◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
- ◇例会場 長瀨レクリエーションホテル 養浩亭
- ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀨町長瀨1446 養浩亭内  
Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134  
e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp
- ◇点 鐘 高田 富康会長
- ◇ソング 奉仕の理想



ROTARY:  
MAKING A  
DIFFERENCE

## 第1435回例会 平成30年5月24日(木)

### 会長の時間

高田 富康

皆さん、こんにちは。私の年度ももう少しという事になります。会長の時間の前に先日会長、幹事会がありました。次々年度に順番としてガバナー補佐をこのクラブから輩出しなければならないという話が出ました。それについてプログラムを変更してその件について話し合いたいと思います。ご了解ください。



私は写真を趣味としています。横田会員には技術も何もかなわないのですが、写真を撮り始めて長くはなっています。現在は入っていませんが、長瀨フォトクラブに一時期、日本報道連盟という毎日新聞社のクラブ秩父支部に10年弱入っていました。写真をずっと撮ってきましたので、写真の話が出来ればなと思います。

横田会員の写真は非常に隅々まで気の配られた写真。話を聞いたところ、冬の赤城山に行つて、小沼の先に車を置いて、それから雪の中を1時間弱歩いて登つて、星の写真を撮るとか、私には真似出来ない事をやっていたりと、大変尊敬しています。

今日は私の撮った写真を持って来ました。プリントの仕方がちょっと悪かったのですが。新潟県の山古志村、現在合併で長岡市になっています。山古志村の棚田は日本で1、2を争う綺麗な所だと思います。プリントは明るくするとか暗くするとかの指定が出来ますが、私の支持が悪く暗く写っています。朝焼けの棚田です。この写真は気に入っている1枚になります。

山古志村は、中越地震が平成16年10月23日の土曜日に起きたので、この景色は2度とみられません。仲間と1泊で行つて、前日明日の朝ここで撮ろうと場所を決めて、次の朝午前4時半から5時頃起きて行つて撮りました。風景は昼間撮ると、つまらない写真になるので朝か夕方撮るのが基本です。

平成16年10月23日土曜日、午後5時56分の地震でした。この写真は地震の5日前に撮りました。本当に忘れられない写真です。地震の後何回か山古志村に行きましたが、この景色を見る事は出来ませんでした。朝焼けで

すが、空はピンクからオレンジに変わってきます。逆に夕焼けは空がオレンジに始まってピンクで終わります。

地震の日の10月23日は仕事の関係で軽井沢に行っていました。その地震の時は横川のサービスエリアの手前に橋があります。妙義山に行くインターチェンジからちょっと行くと橋なのですが、かなりスピードを出していたのですが、橋が揺れているのかなという感じを受けました。過ぎて横川で休んでいました。うちの女房のお袋の実家が新潟でしたので、「お父さん、どこで何をやっているの」と怒られました。軽井沢でユーターンして戻ったのですが、その時には電話は不通でした。

山古志村は棚田、闘牛などが有名です。山古志になぜ棚田が出来たかという事ですが、山古志の地は500万年という歳月を掛けて海底が山になったと。秩父と同じかなと思います。一定の期間で地滑りが起きて、住んでいる人は米を作るために地滑りした所を平らにして行く。それを繰り返して棚田になったという事です。地滑りですが、100年に1度起きる地震で棚田の一部が崩れる度に新たに畦を作って修復する。それを繰り返して現在のような美しい千枚田になったという事です。

私は知らなかったのですが、なぜ山古志の米は美味しいかという事ですが、稲作に適した土地だそうですが、理由は平地の田んぼより3割から5割多く米が収穫出来るそうです。なぜ適しているかというと、もともと海底だったので、海底に溜まっていた多くの有機物が地滑りのたびに出てくるので、豊かな土壌に恵まれている。上流で産卵して戻る鮭、マスから出るカルシウムやタンパク質が川の中に入ったり、牛の糞から作った堆肥を豊富に蒔く事が出来る。それなので化学肥料や農薬をあまり使わなくても上質な米が出来ますという事です。

新潟でも長岡と湯沢の間くらいですので、雪ももちろん多ですから水の量も多い。山の地形は水害の影響もなく雪が水を供給してくれる。水不足の心配もないという事で米作りに大変適した環境だという事です。私もこの写真を撮ってから5回くらい行っていますが、地震の前に戻るはずはないのですが、確かめたくて行っています。

この写真はリバーサルのフィルムです。Fは16くらいで、3分から5分解放で撮ったと思

います。

その年の10月に地震があつて、11月8日がうちのお袋の80の誕生日でしたので、お祝いを湯沢の旅館で11月にやりました。地震から10日くらい経っているかどうかでしたので、大変歓迎されました。

写真にまつわる山古志村の話をさせて頂きました。

## 幹事報告

小林 一夫



1. 米山記念奨学会よりハイライトよねやま
2. 長瀬町子ども春季球技大会の案内  
6月23日(日)

### 【ガバナー補佐選出について】

会長

次々年度は順番でいくと、皆野・長瀬ロータリークラブがガバナー補佐を輩出するという事になります。ガバナー補佐になるとかなりの時間を取られる事になります。またIMの開催もあります。その内容についても考えなくてもなりません。それを今の皆野・長瀬ロータリークラブで出来るか。誰かが私が補佐をやりますという方がいればいいのですが。出来るのであればやるし、出来ないのであれば早めに辞退しなくてはという事で、皆さんの意見をお伺いしたいと思います。条件としては補佐は会長経験者という事で皆さん条件はクリアしています。私は仕事の事もあり、出来ません。

長岡会員

新井剛太郎さんの後に補佐をという話があつた時には、出来ないという事で断りました。この中では、年齢的な事等を考えて必然的に無理な人もいます。補佐として皆さんの前で話をしなくてははいけませんし、会場も明るく必要もありますので、誰がいいかという事になるかと思ひます。

宮前会員

やりたくないという事ではではありませんが、体の調子です。数値も悪くなっていますし、いつ心不全になるかという事もありますし。

畷会員

立候補する人はいないと思うので、山田さんなら出来ると思います。やるのなら全面的に協力します。

山田会員

たとえば私が返事をした場合には、協力してくれる人がいないと実際には出来ないと思ひます。皆さん元気であればいいですが、そうでもなさそうですので。再来年には70才になります。若い人が10人くらいいて協力するという事であればと思ひますが、皆さんの年齢を考えると無理な年齢になってきています。もしかしたら補佐にという話が出ると思ひていましたが、現実的には無理かなと思ひていました。

会長

会長、幹事会のあと3人で帰ってくる時には、山田さんが適任だろうという話をしていました。ただ、相当な時間とエネルギーが必要になって、山田さん一人で補佐訪問、公式訪問に行くという事になると山田さんの力量と時間とつながりで適任だとは思ひますが、IMについては、打ち合わせ等に掛かる時間、奥様方の手伝い等も考えると難しいかなという気もします。

山田会員

体調の悪い人もいます。ガバナー補佐をやるとそういう人に無理をさせる事にもなります。順番が決まっているので、やってくれと言われるかもしれないですが、出来ないですね。

宮前会員

どうしてもという事になれば、ロータリーを辞めるという事ですね。

山田会員

全員でロータリークラブを脱退すると。今の状況では、お付き合い出来ません。若い人が数人入会した時には補佐を受けます。自分のクラブに力を付けなくてははいけない。ロータリーの地区に参加している事だけは約束しますが、補佐を出せる状況にはなっていないと断ればいかなと。



## ニコニコボックス

♪ 5月13日、77才の誕生日でした。これからもいつも通り頑張るって行こうと思ひます。  
小林 一夫

合計 2,000 円

## 出席率

免除以外の会員	出席免除会員	出席	メイク	出席率
12	0	7	3	83.3%